

トムソーヤの冒険in熊本！

7月27日から30日までの3泊4日の日程で、町内の小・中学生32名による『トム・ソーヤの冒険 in 熊本』が熊本市・阿蘇市・人吉市を中心に実施されました。

主な活動は、ウィンナー作り体験・阿蘇中岳登山・人権教育研修（リデル・ライト両女史記念館見学による人権教育）・テーブルマナーに熊本市内自主研修、ラフティング体験とバラエティーにとんだ活動でした。

なかでも最終日に体験したラフティングは、参加者のほとんどが初体験ということもあって、オールの漕ぎ方や息を合わせるのに苦労し、思うようにボートを進めることができなかつたようですが、約9キロの川下りの中で、自然と掛け声生まれ、気がつけば笑顔と明るい声が川瀬にあふれていました。

この3泊4日の集団生活を通して、子どもたちは学校・学年を越えて新しい仲間を作り、励ましの心、人を思いやる心、互いに協力することの大切さを得たのではないかと思います。



場外馬券販売所でナイトシアター！



8月22日（土）、ニューウェーブ大崎（場外馬券販売所）にてサマーナイトシアター（映画上映会）が催されました。

これは、野方小学校PTAが同施設へ働きかけ実現したもので今年で3回目を迎えます。

山崎所長は、「この施設は、舞台・映像機器・客席などが整備されています。地域へ少しでも貢献できればと思います。地域の行事や発表会などぜひご利用ください」と話されました。

子供たちは、ひと夏の良い思い出になったことでしょう。

旧暦七夕に剣道大会！

8月7日（金）、大崎町総合体育館にて『第35回大崎町七夕剣道大会』が開催されました。

この日は、町内外から53チーム250人の参加があり、小学校低学年から中学生までの剣士たちが、日ごろの稽古の成果を思う存分発揮して白熱した戦いを繰り広げました。

あざやかに技が決まると、観客席からは、大きな拍手と声援がおくられ会場は熱気につつまれていました。

小学校低学年の部では、大崎武道館チームが健闘し、惜しくも準優勝でしたが、チーム一丸となった試合を展開していました。

